

い
ず
み
さ
の
教
育



問合先
学校教育課

「コロナ禍での「学びの保障」」

新型コロナウイルスが世界に感染拡大し、もうすぐ1年が経とうとしています。この間、厚生労働省からは感染拡大防止のための「新しい生活様式」が示され、昨今の今頃とは大きく様変わりした日常生活があります。

また、新型コロナウイルス感染症については、いまだ不明な点が多く、有効性が確認されたワクチンは現在（9月29日執筆時）のところが存在しておらず、社会全体が長期間にわたり、この新たな感染症とともに生きていかなければなりません。

学校生活も例外ではなく、「学校における新型コロナウイルス感染症に関する管理衛生マニュアル」「学校の新しい生活様式」が文部科学省から示され、様々な配慮の中、授業・行事などが行われています。

今後は、感染拡大の程度と状況にもよりますが、できる限り一斉の臨時休業は行わず、分散登校・短縮授業・オンライン学習などを組み合わせ、教育活動を継続していく予定です。

本市では、緊急の家庭学習支援策として、また第2波・第3波への備えとして、子どもたちの学びの保障を目的に、学習支援アプリ「スタディサプリ（株式会社リクルート）」を今年度に限り導入しています。「スタディサプリ」は、オンライン学習の中でも「オンデマンド型」と呼ばれる動画配信を中心としたアプリで、個別に家庭学習ができるとともに、学校からの宿題配信や家庭への連絡手段としても活用可能です。従来の紙媒体による課題配付や電話連絡などによる子どもの実態把握と適切に組み合わせ、コロナ禍での「学びの保障」を行います。

今後も感染症対策を講じながら、学校教育が協働的な学び合いの中で行われる特質を持つことに鑑み、学校教育ならではの学びを大事にしながら教育活動を進め、最大限子どもたちの健やかな学びの保障に努めていきますので、「理解とご協力をお願いします」。



学校園紹介



互いに認め合える子どもの育成
～長坂小学校～

本校では、国の「人権教育研究指定校事業」を受け、「互いに認め合える子どもの育成」に取り組んでいます。

【人権総合学習の充実】

地域の人との出会いを重ねることで、地域の人の願いを受けとめ、仲間や家族、地域の人を大切にすることを育みます。



3年生
まちたんけん

【思考力を高める授業づくりの充実】

考えをホワイトボードに書くことで話し合い活動を進めます。考えを伝え合うことや相手の意見を受けとめる経験を積むことで、自尊感情を高めていきます。



6年生
ホワイトボード活用

【支援教育の充実】

ユニバーサルデザインを意識した授業づくり、教室環境づくりを進めることで、どの子にとってもわかりやすい授業、安心した環境を整えていきます。

【情動教育の充実】

衝動性をコントロールできるようにすることで、学校や学級・家庭が安心できる居場所となります。満足感をもって前向きに生きる児童を育成します。



4年生
きもちあつたかタイム

新しい生活様式の中でも楽しみを…
～はるかこども園～

指先まで
ぴっかぴか！



今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止による自粛や休園期間もありましたが、7月より、ようやくみんなが揃っての登園が始まりました。園の看護師さんから手の洗い方を教えてもらい、朝の登園後にはまず手洗いをしてから園生活がスタートします。手洗いの歌に合わせて楽しみながら洗うなど、指先までとても上手に手洗いができるようになっている子どもたちです。

新しい生活様式の中で、感染予防の方法などもしっかりと身につけていってほしいと思っています。様々な活動が制限されている中ではありますが、できるだけ密にならないよう工夫しながら、夏は水遊びもたっぷり楽しんでできました。先生や友だちと水のかけ合いをしたり、色水を作ってジュース屋さんごっこなど、楽しさを共有する中で友だち関係もどんどん深まってきています。

また、畑活動では、収穫した野菜を先生が調理し、自分たちで育てた野菜の収穫を喜び合いながら、美味しくいただきました。今、コロナ禍の中でもできる方法で、少しでもたくさんの経験をしなが、心豊かに成長してほしいと願っています。

枝豆の収穫



水遊び
びびって
楽しい！